

# 機械設備改修工事特記仕様書

## I. 工事概要

1. 工事名称 自然科学研究機構核融合科学研究所共同研究員宿泊施設3階ルームエアコン更新工事  
2. 工事場所 岐阜県土岐市下石町322-6 (核融合科学研究所土岐団地構内)  
3. 完成期限 平成29年12月27日(水曜日)

### 4. 工事の種類・規模等

#### 工事範囲表

建物概要	棟名称	共用・単身棟		
	工種	棟様替		
屋内設備	構造・階数	R3		
	建築面積	589.12㎡		
	延べ面積	(1,236.5㎡)		
	建物使用の有無	○有・無		
	空調設備	○		

## II. 一般特記事項

1. 総則  
1. この工事の受注者は、大学共同利用機関法人自然科学研究機構発注工事請負等契約要領（文部科学省発注工事請負等契約規則（文部科学省訓令第22号）別記第1号の工事請負契約基準）、現場説明書、特記仕様書1枚、図面2枚、公共建築改修工事標準仕様書（統一基準）（機械設備工事編）（平成28年版）、文部科学省機械設備工事標準仕様書（特記基準）（平成28年版）、公共建築設備工事標準図（統一基準）（機械設備工事編）（平成28年版）、文部科学省機械設備工事標準図（特記基準）（平成28年版）公共建築改修工事標準仕様書（統一基準）（電気設備工事編）（平成28年版）、公共建築設備工事標準図（統一基準）（電気設備工事編）（平成28年版）及び工事写真撮影要領に基づき工事を施工する。  
2. 特記仕様書の適用方法  
(1) 印で始まる事項及び表中の・印の事項については、○印を付した事項のみ適用する。  
(2) 表中の各欄に、数字、文字、記号等を記入する事項については、記入してある事項のみ適用する。  
(3) —— 印又は×印で抹消した事項は全て適用しない。  
(4) 特記された材料、製造所、製品名、施工業者等の取り扱い、特記されたもの又は同等以上のものとする。ただし、同等以上のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。  
(5) 左欄の（ ）内の数値は、公共建築改修工事標準仕様書（統一基準）（機械設備工事編）（平成28年版）（以下、「公共改修仕様書」という）及び文部科学省機械設備工事標準仕様書（特記基準）（平成28年版）（以下、「文科仕様書」という）の該当項目番号を示す。

## III. 一般共通事項

1. 実施工程表 (公共改修仕様書 第1編1.2.1)  
概成工期 平成 年 月 日 ( 曜日)

2. 電気保安技術者等 (公共改修仕様書 第1編1.3.2)  
この工事現場に、下記のいずれかの電気保安技術者を選任する。

項目名	電気保安技術者
1. 第3種電気主任技術者以上の資格を有する者	○
2. 1級電気工事施工管理技士の資格を有する者	○
3. 高等学校又はこれと同等以上の教育施設において、電気事業法の規定に基づく主任技術者の資格等に関する省令第7条第1項各号の科目を修めて卒業した者	○
4. 旧電気工事技術者検定規則による高圧電気工事技術者の検定に合格した者	○
5. 公益事業局長又は通商産業局長の指定を受けた高圧試験に合格した者	○
6. 第1種電気工事士の資格を有する者	○
7. 2級電気工事施工管理技士の資格を有する者	○
8. 第2種電気工事士（旧電気工事士）の資格を有する者	○
9. 短期大学若しくは高等専門学校又はこれらと同等以上の教育施設の電気工学以外の工学に関する学科において一般電気工学（実験を含む）に関する科目を修めて卒業した者	○

工所用電力を構外から引き込む場合は、法令に基づく有資格者を定め、監督職員に報告する。

3. 施工条件 (公共改修仕様書 第1編1.3.3)  
(1) 本工事建物は、現在使用中であり、本工事施工にあたっては、工程及び安全対策について監督職員と十分協議の上、災害の防止に努めること。  
(2) この工事は、重水素実験(3/3~7/7)に伴い指定した管理区域を有する建物以外の建物における工事である。  
(3) 受注者は核融合科学研究所安全ハンドブック 重水素実験対応版 第2版(2016年11月発行)15作業安全教育テキストを作業従事者に熟知させ、作業安全確認書(2016年11月度)を取りまとめて提出すること。

4. 環境への配慮 (公共改修仕様書 第1編1.4.1)  
機器の性能は国等の環境物品等の調達の推進等に関する法律(グリーン購入法)及びエネルギーの使用の合理化に関する法律(省エネ法)に基づいた性能基準を満たすものとする。

5. 器材の検査等・器材の検査に伴う試験  
監督職員が行う器材の検査及び機材検査に伴う試験は下記による。

6. 完成時の提出図書 (公共改修仕様書 第1編1.8.2) (公共改修仕様書 第1編1.8.3)

工事完成時には、下記の完成図等を提出するものとする。

名称	体裁等	部数
○ 完成図	原図	1部
・ "	仮製本	部
※ ○ "	製本	3部
○ 施工図	原図	1部
・ "	仮製本	部
※ ○ 機器完成図		3部
※ ○ 各種試験成績書		3部
※ ○ 諸手続書類(写)		3部
※ ○ 保全指導書		3部
○ 工事写真帳	○ 電子媒体 ○ 紙媒体(ファイル綴じ)	1部

CADデータ(○要・不要)

本工事は、次の書類について電子納品の対象とする。

○ 工事写真 ・ 完成写真 ○ 完成図

貸与する設計図のCADデータ著作権者名：大学共同利用機関法人自然科学研究機構核融合科学研究所 ファイル形式：JWW

貸与条件：貸与するCADデータを本工事における施工図又は完成図の作成のため以外に使用しないこと。

提出方法：CD-R

7. 保全に関する資料 (公共改修仕様書 第1編1.8.4)  
下記に示す機器及びシステムについては、当該機器又はシステムを運用する職員に対しその機能・操作の説明、保守点検の要領及び障害時の対策等を説明するものとする。

○ ルームエアコンの概要取扱説明書の日本語版及び英語版を作成のこと

8. 発生材の処理等 (公共改修仕様書 第1編第5章)

発生材の処理は、下記による。

関係法令に従い適切に処分するもの

1) 品名 ルームエアコン(特定家庭用機器再商品化法等)、冷媒ガス(フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律等)

9. 工事の区分  
建築工事、電気工事、機械工事、土木工事等の工事区分

工事区分		建築工事	電気工事	本工事	別途	備考
項目	概要					
名称						
エアコン撤去		・	・	○	・	
エアコン設置		・	・	○	・	
エアコン電源工事		・	・	○	・	
		・	・	・	・	

## IV. 共通工事

1. 配管工事・保温工事  
1.1 施工  
冷媒管・保温・排水管は既設を再利用する。  
以下参照既設仕様  
冷媒管：冷媒用被覆断熱銅管、 屋内配管配線敷設：スリムダクト内、 屋外露出部保温外装材：ステンレス鋼板、 排水配管：ビニル管

2. 電気工事  
2.1 配管配線  
2.2 施工

## V. 空気調和設備工事

1. 一般事項  
1) 外気及び室内又は系統の設計温湿度条件は下記による。

外気条件及び室名 又は系統名	設計温湿度条件				備考
	夏季		冬季		
	乾球温度	相対湿度	乾球温度	相対湿度	
外気条件	36.1℃	49.4%	0.1℃	49.6%	
室名等 宿泊室	26.0℃	成り行き	22.0℃	成り行き	

## 核融合科学研究所管理設備部施設・安全管理課

工事名称	自然科学研究機構核融合科学研究所共同研究員宿泊施設3階ルームエアコン更新工事					
図面名称	特記仕様書					
課長	専門員	係長	担当	作成年月	縮尺	図面番号
				平成29年10月	—	特-1